国民健康保険傷病手当金支給申請書(被保険者記入用)

令和2年7月7日

被保険者氏名	国保 二郎		被保	以険者	記号番号	<u>1</u> .	渋国	000-	-0000	00	
症状が出た日	状が出た日 令和2年3月10日				帰国者・接触者相談セン ターへの相談日 ※相談した場合に記入				令和2年3月13日 (午前11時頃)		
①医療機関の受診			受診	した		2 受	き診して	いない			
					令和:	2年3	月13	日			
(①で「受診した」と回答した場合) ②医療機関の受診日					年		月	日			
					年		月	日			
(①で「受診し [*] 場合) ③症状(期間な。											
	令和2年3月10日から 令和2年3月27日まで) 日 ※新 り	数型コロナ、感染を	ーウイ が疑わ	ち、勤彩 ルス感染症 れる場合で がなかった	· E (発達 を含む	熟等の症 。) に。	巨状があ	1	0 目	
	ために休んだ期間に給 を受けましたか。又は hますか。			1	はい		2	いいえ			
給与等の額及で	と回答した場合、その びその報酬支払いの対 なる)期間をご記入く		年 年	月月	日かり 日ま [*]		与等♂)額	円		

(上記①において「受診していない」と回答した場合は、下記の事業主記載欄について事業主の証明が必要です。)

						年	月	日
事業主記載欄	上記③	③~⑦の内容は、	当事業所におい	て把握している	内容と相違なレ	ことを記	証明します。	
	事	業所所在地						
	事	業所名称						
	事	業主氏名				印		
担当	i者氏名			電話番号				

国民健康保険傷病手当金支給申請書(世帯主記入用)

被	被保険者 記号番号	渋国 000-00000 世帯主氏名					国保 太郎					
保険者情	フリガナ 氏名	П	生年月日 平成元年1月1日					日				
情 報	住所	渋川市●	●町▲▲ O	000番地	900							
振	金融機関名称	国保	銀行信組その他	ン・ 金 ・ 農 (協)	中央 ゆうちょ	その	出。 D他(張所・	支所・ 本店営 店番を記	営業部)	
込先	預金種別	普通 · その他 (当座)	口座番号	0	0	0	0	0	0	0	
	口座名義人 (カタカナ)	コクホ	ジロウ									
渋川市長				様			令	和2年	三7月7	日		
上記の	のとおり申請し	ます。										
住	所											
	川市●●町▲▲	00001	昏地 0 0			=						
世帯言	世帯主氏名											
印 <u>国保</u> 太郎						_						
連絡分	七電話番号											
						-						

【受取代理人の欄】 (世帯主以外の方が受領する場合は、記入が必要です。)

	本申請り	に基づく傷病手当会	をに関する受領を下記 ^の	の代理人に		さす。 令和2年7月7日
世帯主	氏名	国保 太郎	印	住所	同上	
						,
代理人 (口座名 義人)	住所	渋川市●●町▲◢	▲ 0000番地00			世帯主との関係
						_
	氏名	国保 二郎	印			子

da 66 M. dader

保険者記入欄	支給決定額
	円

国民健康保険傷病手当金支給申請書(事業主記入用) 労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

	衤	皮保険者.	氏名		匤	保 -	二郎			被保記号	·険者 ·番号	渋	国 00	00-00	0000	
	V	所型コロナ)、労務に 己の事由に	服する	ことがで	できなか	いった	期間の)属す	る月に	おけん	れる場 ^々 る勤務	- 合を含む。) 状況	によ		事由に休暇の日	
	令	和2年3月	16	17 18	3 4	* * 5	6	7 23 7 23	8 24 2 8 24 2	9 1	0 11		31 4 15		1 0	日
事	《 【 問)、労務に 出勤は○】	ウイル 服する 、【有 じる)	ス感染症 ことがで 給休暇に	E (発素 ごきなか よ△】、	快等の いった 【上	症状が期間の 記の事	ぶあり)属す	感染が る月の よる無	疑わ 直近 給休	れる場 [。] 3ヶ月の 假は×)	合を含む。) の勤務状況 】、【そのf 】、でそれ・) によ	の計	5生じた △、=	日数の
業		和元年12月	1	2 (17 18	3) 4		6	7 (3)	<u>8</u>	9 1 5 2 0	0 11	12 3 <u>7</u> 28 29 30			9	日
主	令	和2年1月	1		3 4		g^	7 23		9 1	0 11	12 13 6	31 (5)		8	日
が	令	和2年2月	^ 1	$\overline{}$	3 4	_	6	⑦ 23	Q	9 <u>/1</u> 5 26	11	12 13	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		1 0	月
証		年 月	1 16	2 17 18	3 4		6 1 22	7 23	8 24 2	9 1 5 26		12 13 1 28 29 30	.4 15 31			日
明		D期間に対 て、賃金を	1 1	はり	給与		月給		□時間		賃金	締	3	•	毎月末	: [
す		ムいました	2 1	いいえ	種類		日給 日給月	給	□歩↑		計算	支払日		当月 翌 万	25	目
る	20	り期間の課	税対象	となる賃	重金支約	合状況			ださい 1日/			期末勤勉手		写)は除 2		日~
ح		期間 区分		単価(円) 1				12月31日分)支給額(円)		1 1			分	<u>2月29日分</u> (C)支給額(円)		日分
),		基本給	基本給		10, 000		90, 000				80, 000), 000	1/
ろ		時 給	時 給													
	支	手当														
	給し	Ē	手当													
	た賃	Ē	手当													
	金 内	=	手当													
	訳	現物給何	寸													
		計					90	, 00	0	80, 000				100	, 000	
						賃	金支	給総	額(」	上記	$(A) \sim$	(C)の合	計) 2	70,	0 0 0	円
		賃金計算	方法((欠勤控	除計算	草方法	等)	につい	ハてご	記入	くださ	(V) ₀				
	1 -	割のしい	N +P 74	生ナント、	> 1. ≠	, 3, ,, ⊓□	1 4	<u>ا</u>					令	和2年7	月6日	
	上	記のとお 事業所列	在地		●県◢	▲ 市	ī 🔳 🔳	I町O	丁目の)0番	000 5	클				
		事業所名事業主氏			k) 国保 保 花		-ビス				印					
	担	当者氏			保三				電	話番		•••		A A -		

国民健康保険傷病手当金支給申請書 (医療機関記入用)

	患者氏名	[3	国保 二郎	被保険者 記号番号	渋国	0 0 0 - 0	00000)
	傷病名		ウイルス感染症に 疾患(肺炎)	初診日		13日		
	発病年月日		令和2年3月10日		発			
医	労務不能と	令	和2年3月10日	から	病の			
療	認めた期間	令	和2年3月31日	まで	· 原 因			
機	労務不能と認	令	和2年3月13日	から	療養費用 の種別		■公費(感 □その他	染症)
関	めた期間のう ち、入院期間	令	和2年3月31日	まで	転帰	■治癒 [□中止 □転医	
担	シ皮ロ ひが	令和2年3月	1 2 3 4 5 16 17 18 19 20 21	6 7 8 22 23 24 2	9 10 11 25 26 27			(実日数 19 日
当者	診療日及び 入院してい た日を○で 囲んでくだ	年月	1 2 3 4 5 16 17 18 19 20 21	6 7 8 22 23 24 2	9 10 11 25 26 27	12 13 14 1 28 29 30 31	9	美田数 日
が	さい。	年 月	1 2 3 4 5 16 17 18 19 20 21	6 7 8 22 23 24 2		12 13 14 1 28 29 30 31	.0	表 実日数 日
意	診療及び入院	の期間中におり	ける「主たる症状及び経過	圖」「治療内容	、検査結果	、療養指導」	等(詳しく)	
見	日初診。検査	をの結果陽性	症の感染の疑いのたと とであり、肺炎の症状が	が見られたた	手術年月	日 年	三 月	日
を			程度で症状の改善がり らいて陰性となったため		退院年月	日	和2年3月	31日
記	症状経過から	見て従来の	職種について労務不能	と認められた	医学的な原	 沂見		
入								
す	肺炎の症状 たため、入院	の改善後も、	感染拡大防止の観点 不能と判断した。	から、検査が	陰性となる	るまでは入院	が必要で	あっ
る	121205(5)	B79][=]10.23]2.	7 1 10 2 1 14 10 7 2 0					
と								
IJ	上記のとお	り相違ありる	ません。			令和2年	7月4日	
ろ	医療機関	の所在地	●●県▲▲市■■町	0丁目00	番000-	号		
	医療機関	の名称	国保総合病院					
	医師の氏	:名	国保 四郎 印	電話者	番号 ● ●	••• - •• -	••••	